

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『ハームリダクションの理念を用いた作業療法プログラムへの物質使用障害者の継続参加に関連する因子の探索と参加効果の検証』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2020年2月18日より2023年7月4日までの間に、Real生活プログラム(以下、リア活:外来の依存症患者様を対象とした作業療法プログラム)に参加された方

【研究期間】

2023年11月17日より2025年3月31日まで

【研究責任者】

国立精神・神経医療研究センター病院 精神リハビリテーション部

第一精神作業療法主任 村田雄一

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

本研究の目的は、リア活に継続して参加した方や参加が難しかった方の特徴・要因を明らかにし、プログラムの参加効果を検証するものです。得られた結果からリア活を改編し、テキストを作成する予定です。本研究の成果は、患者様の治療の選択肢が増えることや新たに必要な支援を開発することにつながる可能性があります。また、薬物使用による生活への悪影響を減少させることの必要性を示す有益な知見となることが期待できます。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料:ありません

情報等:年齢, 性別, 発症年齢, 学歴, 教育年数, 居住形態, 就労経験, 居住形態, 経済状況, 精神科主診断, 他の精神障害, 主たる薬物と使用状況, 治療継続の状況, 投薬状況, リア活以外の非薬物治療状況, 参加率, その他(個別面接におけるアンケートの情報) をカルテの診療録やアンケートから入手

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 精神リハビリテーション部 氏名 村田 雄一

電話番号 (042) 341-2711 e-mail: muratay※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)